Green Field（グリーン フィールド）

【第８号】令和７年１月発行　　年２回発行（８月、１月）

【１面】・本部長の新年挨拶
・感謝状受賞者の紹介
【２面】・退職自衛官の声
・上司からのメッセージ
・人材を求める地域の窓口
【３面】・即応予備自衛官の声
・上司からのメッセージ
・予備自衛官等募集広告
【４面】・予備自衛官の声
・次号の予告

【お問い合わせ先】
退職自衛官（主に２０才代、５０才代）
の雇用に関するお問い合わせ … 援　護　課　011-631-5473
予備自衛官に関するお問い合わせ … 予備自衛官課　011-631-5474

新年挨拶

「Ｇｒｅｅｎ　Ｆｉｅｌｄ」読者の皆様には就職援護、予備自衛官等の雇用について多大なご理解とご協力を賜りましたことを心より感謝を申し上げます。

札幌地方協力本部は、昭和31年8月札幌地方連絡部として創部以来、幾多の改編を経て、現在の４課1室、12コ所隊体制となり、募集、就職援護、予備自衛官等及び広報の業務を核として充実発展してまいりました。

札幌地方協力本部が、これまで数々の困難を乗り越えながら目標に向かって、活動し発展を続けることが出来ましたのも、五コ振興局・六十四コ市町村の皆様、学校関係者、協力諸団体及び関係各位の長年にわたるご理解、ご支援、ご協力に、改めて敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

さて、わが国は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。わが国の周辺国などは、この10年で軍事的な能力の大幅な強化に加え、ミサイル発射や、軍事的示威活動を急速に拡大・活発化させております。

こういった安全保障環境において国民の命と平和な暮らしを守り抜くため、相手国の能力である大規模なミサイル攻撃、情報戦を含むハイブリット戦、宇宙・サイバー・電磁波の領域や無人機などによる非対称的な攻撃、核兵器による威嚇などに着目した、反撃能力を含む防衛力の抜本的強化を図っております。

一方、国内におきましては、地震や台風などといった大規模災害などへの対応により、自衛隊の活動に対する国民の関心は引き続き高まっていると認識しております。

このような時代環境の中、地方協力本部は、自衛隊の存立及び精強化の基盤となる「人」に関する極めて重要な任務を担当しており、優秀な人材を獲得すべく自衛官等の募集、退職自衛官のニーズに合った就職援護、そして予備自衛官等の適切な管理等、部員一丸となり任務に邁進しております。

特に少子高齢化に伴う適齢者人口の減少、高学歴化による高在生志願者の減少、さらには、民間における雇用情勢の回復を背景とする厳しい環境の中、郷土の部隊へ士気旺盛で優秀な人材を獲得すべく自衛官等の募集に札幌地方協力本部の総力をもって取り組んでいるところであります。しかしながら、各種の情勢の影響か、現在の募集環境は過去に類を見ない厳しさであります。中央でも、総理大臣をトップとする関係閣僚会議などにおいて、自衛官の処遇改善、就職援護の強化を含め、厳しい募集への対応が検討されております。この厳しい募集等に対応するためには皆様からの、これまで以上のご協力を必要としております。

どうぞ皆様方に置かれましては、札幌地方協力本部の業務に対する深いご理解のもと、引き続き格別のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

自衛隊札幌地方協力本部長
一等陸佐　栗田　昌彦

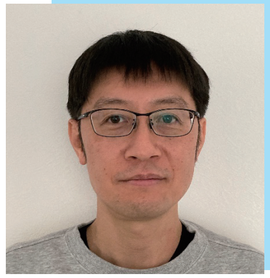
令和６年度 自衛隊札幌地方協力本部長 感謝状受賞者

自衛官募集功労
石狩市　様
滝川市　様
洞爺湖町　様
真狩村　様
北星学園大学附属高等学校　様
北海道岩見沢農業高等学校　様
北海道小樽水産高等学校　様
北海道静内高等学校　様
酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校　様
赤れんがテラス　様

就職援護功労
株式会社　上田商会　様
株式会社　セーフティーステップ　様
株式会社　ティーバイティーホールディングス　様
協業組合　エクセル三和　様
北海道フーズ輸送　株式会社　様
有限会社　新開興産　様

予備自衛官功労
ＡＬＳＯＫ北海道　株式会社　様
株式会社　太陽流通　様
日本緑地開発　株式会社　様
北陽警備保障　株式会社　様

技能公募予備自衛官（医師）の声



所　　属：札幌地方協力本部
招集部隊：北部方面衛生隊
階　　級：予備３等陸佐
氏　　名：佐藤　泰之　様

皆様こんにちは。予備自衛官に２０２４年９月に任用いただきました佐藤泰之と申します。２００６年に医師となりました。

今回光栄にも医師として記事を書く機会をいただきました。

まず、予備自衛官へ志願した理由として、私は泌尿器科医でありこれまでがんの治療を中心に診療を行って参りました。がん治療のメインは手術療法ですので手術技術向上のため、自分や他の医師の手術動画を見ては自分なりのコツを積み上げ、より良い手術ができるように鍛錬してきました。しかしそれはすればするほど細かい世界に入り込んでいっているようにも感じました。細部にこだわる事は重要ですが、この医療は人に伝わっているのだろうかと思うことが多々ありました。もっと一歩引いて医療を俯瞰した時に、医師という広いくくりの中で貢献できることはないかと考えていました。そこでたまたま講演会で予備自衛官をしている医師の話を聞いたり、病院で一緒に働く機会のあった自衛隊の先生からの話もありこれなら自分の考えに合致し、貢献できるのではないかと考え志願しました。

ただ、日々の仕事と予備自衛官補の訓練参加日程の調整は難しく、連続５日の訓練を２回受けるのに、足掛け３年もかかってしまいました（コロナ特例あり）。

訓練は、夏の暑い時期に参加したこともあり非常に疲れました。自分の筋力、体力の無さ、体の硬さを実感した次第です。

また自衛官の方の仕事の大変さに頭が下がる思いです。しかし訓練生活は刺激的で、違うバックグラウンドを持つ様々な職種の方がプライドを持って参加されていることに感銘を受けました。

今後の抱負ですが、突然起こる自然災害に対して正直に申し上げ、自分の診ている患者を残して行くのはかなり難しいことと思います。何とかその機会を捻出する努力はしますが、それが難しい時は被災者の受け入れ等後方支援ができるかなど現地にいかなくてもできることはないかと日々考えております。

本当の有事の際には、最優先の仕事と考えています。それまでに日々の鍛錬を継続して行っていきたいと考えています。

札幌地本〈再就職支援・予備自衛官情報〉広報紙
「Green Field」（グリーン フィールド）
お楽しみに！
次号は 令和7年8月発行です
「予備自衛官の活躍」「退職自衛官の声」「予備自衛官の声」を掲載予定です。

自衛隊札幌地方協力本部 とは

石狩・空知（南部）・後志・胆振・日高の５つの振興局において６４市町村を管轄しており、地方自治体や地域の皆様の窓口なる組織です。自衛官の募集・採用業務、退職予定自衛官の再就職支援、予備自衛官に関する業務、自治体等との連絡調整、自衛隊の広報を主な業務として行っております。

「Ｇｒｅｅｎ　Ｆｉｅｌｄ」（グリーン フィールド）は札幌地本ホームページでご覧になれます。

札幌地本

Homepage　X　Facebook　Instagram

退職自衛官の声

日本製鋼所Ｍ＆Ｅ株式会社
吉泉　愛里彩　様
最終勤務部隊：東千歳通信所

私は、令和６年３月に陸上自衛隊を任期満了退職して北海道室蘭市に所在する日本製鋼所Ｍ＆Ｅ株式会社に再就職しました。ものづくりが昔から好きであったため、再就職先は生まれ育った北海道の地で製造業に関わりたいと考え、合同企業説明会への参加、職場見学等、自衛隊の援護を活用して私が働きたい仕事を見つけることができました。

入社して一年目の私は、戦車砲構成部品の製品計画に携わり、実際に工場に赴き、どの程度工程が進捗しているのかを確認し、次の材料や外注作業の発注時期や量を考えます。

当初は、わからないことだらけでしたが、直接工場の様子を見ることでどの工程にどのくらいの時間がかかっているか、いつぐらいに何が必要になるかが少しずつ分かってきたので充実した楽しい毎日を送っています。

今後は製造計画書類に何を記入すべきなのか、いつ材料を発注すべきかなどを少しでも早く自分で判断できるようになれればと思っています。

駐屯地援護センターには様々な企業・業種の求人があり、企業担当の方々が、実際に企業に赴いているので、会社の雰囲気やどのような仕事が自分に合うのかを、相談することができます。

自衛隊を辞めるか悩んだ際には相談してみてはいかがでしょうか。より自分に合った職が見つかるかもしれません。

上司からのメッセージ
日本製鋼所M&E株式会社
複合材グループマネージャー
政田　悟　様

当社では防衛装備品に関わる構成品を製造しています。最近では女性スタッフも積極的に採用していますが、まだまだ男性スタッフの比率が高い状況です。

そのような中で、吉泉さんが製品計画部門へ配属され、職場に新鮮な風を吹かせています。入社して半年を過ぎたところであります が、指導者からの作業指示にもレスポンス良く対応し担当製品の業務範囲を広げています。

将来は製品計画のエキスパートのひとりとして活躍していてくれることを期待しています。

人材を求める地域の窓口　北千歳

自衛隊札幌地方協力本部千歳・恵庭地域センター北千歳常駐組は千歳市に所在する北千歳駐屯地の隊員を担当し、20代を中心とした任期制隊員及び50代の若年定年制隊員の再就職支援を行っています。

援助希望者のニーズを把握し、援助希望者の100％の再就職を目標に、隊員ファーストの心構えで、誠実・丁寧に真心で隊員と向き合い常駐組3名で力を合わせて頑張っております。

今後も各種教育・面談等を充実させ、企業が求める人材を輩出してまいります。

今後も退職自衛官の雇用をどうぞよろしくお願い致します。

千歳市北信濃724番地
北千歳駐屯地内
0123―23―2106
（内線8―88―5693）

即応予備自衛官の声

有限会社 鶴沼ワイナリー

高階　圭一　様

所属　第104補給大隊
第2補給中隊
階級　即応予備1等陸曹

私は、平成11年3月に任期満了で退職し、北海道樺戸郡浦臼町にある、鶴沼ワイナリーで勤務しております。

職場では、自衛隊時代に取得した免許等を活かし、入社してから現在まで主に機械作業の仕事をさせていただいております。

我が社、鶴沼ワイナリーは季節により繁忙期がありますが、このとても忙しい時期に、訓練を設定しても参加させてくださる会社の皆様には感謝しかありません。

本当にありがとうございます。そして、これからもよろしくお願いします。

沼村　昌美　様

所属　第52普通科連隊
第2普通科中隊
階級　即応予備2等陸曹

私は平成19年に自衛隊を退職し、即応予備自衛官に志願しました。

隊員同士仲が良かったこともあり、訓練が楽しく、休日が無くても苦ではありませんでした。

その後、平成28年の転職を機に即応予備自衛官から一旦、予備自衛官になりましたが、令和3年に即応予備自衛官に戻りました。

現在の訓練は、休日利用の訓練参加という点は変わりませんが、筋トレ好きの私でも体力的にキツイ時もあります。訓練招集手当や即応予備自衛官手当、1任期（3年）毎の継続報奨金は、即応予備自衛官の魅力の一つです。

齋藤 浩司　様

上司からのメッセージ
有限会社 鶴沼ワイナリー
農場長

弊社は、小樽市にある北海道ワイン株式会社の直轄農場として、創立から五十年の歴史があります。総敷地面積は447ヘクタール、ブドウの栽培管理面積は100ヘクタールで、ワイン向けブドウ栽培では国内最大規模の農場となっております。

即応予備自衛官でもある2名の社員は、責任感を持ち、規律を守り、チームワーク良く日常業務に邁進しています。

即応予備自衛官を雇用するメリットは、大地震や台風、豪雨などの自然災害に対して、一般人がボランティアとして復旧活動を開始する前から、災害派遣を行うことで被災地の方々を支援できることです。これは、自衛隊にしかできない役割であり、我々の生活を守る重要な対応となります。

一方、デメリットとしては、訓練出頭によって生じる業務の穴を、私どものような零細企業が給付金で埋めることは難しく、他の社員の業務に大きな負担がかかります。

また、当社で雇用している即自の2名の者については、実直に仕事をこなしておりますが、少し消極的な面もあるため、今後は、即応予備自衛官であることを認識しつつ、会社員が本業であるという立場を忘れず、時として即応予備自衛官としての役割も果たすことを理解し、誠実に、積極的に、責任を持って業務にあたっていただきたいと思います。

【個人様向け】
予備自衛官等募集中！！
いざという時、常備自衛官と共に国防・地域社会に貢献
即応予備自衛官
有事の際、ますますの活躍に期待！後方支援が主任務
予備自衛官
自衛官未経験者の方も即自・予備自志願可能
予備自衛官補

【企業様向け】
予備自衛官等雇用企業募集中！！
平時の雇用と、もしもの時の負担を支える
充実の各種支援制度
・即応予備自衛官雇用企業給付金
・雇用企業協力確保給付金　等
予備自衛官等雇用を通じて社会貢献＆職場の活性化！
国防・地域社会への貢献、企業のイメージアップ
お問い合わせ先　自衛隊札幌地方協力本部予備自衛官課　011－631－5474